

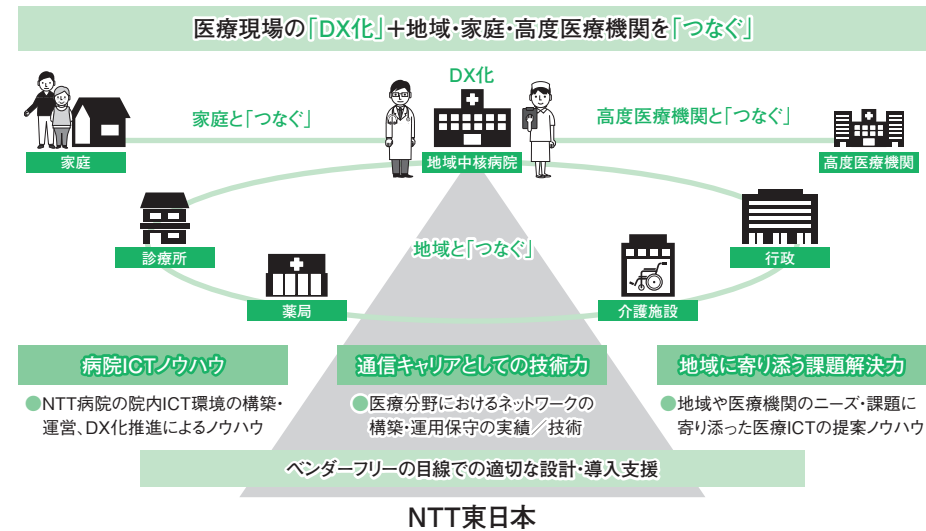
医療・ヘルスケア分野ソリューション

NTT東日本は、誰もが安心して医療サービスを受けられる時代をめざして、「人×医療機関×地域」を「つなぐ」医療・ヘルスケアICTを促進いたします。

クラウドやデータセンター、ネットワーク技術を活かし、医療アプリケーションサービスを提供する事業者との連携提案も行っております。つなぐノウハウを活用し、お客さまに合わせた最適なサービスをご提案いたします。

●NTT東日本がめざす姿

医療機関などのDX化の推進および地域・家庭・高度医療機関を「つなぐ」ことで、医療現場の課題解決や最適な医療サービスの提供を支援します。



●代表的な医療・ヘルスケア分野ソリューション

目的・ニーズ	ソリューション	概要
<ul style="list-style-type: none"> ● 院内コミュニケーションを円滑に行いたい ● 音声通話だけではなく、院内アプリなどのコミュニケーションツールを1つのデバイスに統一したい ● ナースコールの一斉呼出しを実現したい 	PBX×スマートフォン×ナースコール連携	院内のコミュニケーションツールとしてスマートフォンを導入することで、内線電話通話やチャットなどによる、より円滑・効率的な院内コミュニケーションや、スマートフォンでのナースコール受信・一斉呼出しなどを実現。
<ul style="list-style-type: none"> ● 施設内のネットワーク構成、機器構成を把握したい ● 施設内のセキュリティ上の脆弱点を明らかにしたい ● 「医療機関向けセキュリティガイドライン^{*1}」に対する適合状況を把握したい 	医療機関等向けセキュリティソリューション	昨今の医療機関に対するサイバー攻撃を背景に、医療機関におけるセキュリティリスクが高まっていることを受け、以下のソリューションを提供。 【ICT見える化調査】 医療機関などへの現地訪問・ヒアリングを行い、医療機関内のネットワーク構成、接続機器構成を見える化。 【セキュリティガイドライン適合調査】 「医療機関向けセキュリティガイドライン ^{*1} 」との適合状況を明らかにし、必要な対策などをコンサルティング。
<ul style="list-style-type: none"> ● 医療現場での働き方改革・生産性を向上させたい ● 感染症予防対策の一環として、オンラインで診療できる環境を用意したい 	オンライン診療サービス	遠隔から患者を診察する「オンライン診療サービス」を提供（提供元事業者へ取次）。 診療予約、問診、診察、請求などの一連の流れをオンラインにて実施することが可能。
<ul style="list-style-type: none"> ● 医療現場での働き方改革・生産性を向上させたい ● 待ち時間の削減、院内感染防止にも貢献 	AI問診サービス（ユビエAI問診 ^{※2} ）	患者ごとにAIが最適な質問を自動生成・聴取し、医師のカルテ記載業務の効率化を実現するAI問診システム（提供元事業者へ取次）。 従来の紙からAIを活用したデジタルでの問診とすることで、患者の主訴や回答に応じてAIが疑わしい疾患を考えながら質問を変化させることにより、詳細な事前問診が可能。
<ul style="list-style-type: none"> ● 住民の健康意識の向上、行動変容を促したい ● 自治体における医療・健康の課題分析をしたい 	スマートシティに向けた健康医療データプラットフォーム	住民、行政、企業・医療機関を“つなぎ”、各々が保有するデータを利活用することで、医療・ヘルスケア分野を起点として、子育て、防災、地域活性化などさまざまな分野において、より暮らしやすい街づくりを提案。 健康・医療・介護・行政データを地域で守り発展させていく「医療健康データ地域循環モデル」により、住民や地域社会に対する新たなサービス創出・価値の提供を地域で完結するモデルを実現。
<ul style="list-style-type: none"> ● 住民・従業員の睡眠改善を図りたい、健康意識を向上させたい 	スリープテック	睡眠をテーマとした事業コンサルティング、測定デバイスによる睡眠の可視化、睡眠改善動画コンテンツやオンラインセミナーなどの企画を実施。

*1 厚生労働省「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」

*2 医療機関での既存システムなどとの連携については、取次先の提供元事業者などとの調整が必要となります。